

平成29年8月28日

かほく市議会議長 坂井 正靱 様

予算決算常任委員会委員長 猪村 博靖

平成28年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・市民文教分科会において審査が終了し、8月28日に開催した予算決算常任委員会において、別添の分科会長の報告のとおり決定したので報告いたします。

平成29年8月28日

予算決算常任委員会
委員長 猪村 博靖 様

予算決算常任委員会
総務建設分科会長 安 達 肇

議会による行政評価報告書

総務建設分科会における審査が終了いたしましたので、「平成28年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月 31日 審査対象事業抽出
8月 22日 現場視察
- ・高松団地宅地造成工事
 - ・高松運動公園・谷公園トイレ改修事業
 - ・東西幹線道路（県事業）
 - ・哲学の杜ライトアップ整備事業
- 総務課、消防課、企画情報課、税務課、
- 8月 23日 産業振興課、都市建設課
8月 24日 結果集約
2. 審査方法 : 平成28年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

平成28年度において、議会として「改善」とした事業について、現在の取り組みを確認した。

審査した全ての事業において、「評価点が80点以上」であり、成果が上がっており高く評価する。

さらに職員が新たな取り組みに向け創意工夫することを期待する。

【個別事業】

○職員研修事業（総務課）

行政改革の推進が求められている中、時代に相応した職員研修の実施を行うとともに、専門職においては特化した研修を受けられるように求める。

また、嘱託職員においても研修を受けられるような環境づくりを進めることを提案する。

○墓地維持管理事業（総務課）

墓地の維持管理は、使用者とともに適切に行い、良好な環境の保持を願う。特に残区画については、丁寧な管理を行っていくことを求める。

合葬墓について、今後検討することを望む。

○消防団費（消防課）

消防団員の確保は難しいと思うが、各種団体に協力を得て、団員の確保に向け取り組んで欲しい。

また、団員の中型免許等、免許の取得について補助等を考慮することを求める。

○消防施設維持管理事業（消防課）

市民の安全安心の確保から、消防施設を適切に維持管理していくことを求める。

特に、初期消火施設として重要な防火水槽の耐震化について、鋭意進めていくことを求める。

○定住促進事業（企画情報課）

若者マイホーム取得奨励金、新婚さん住まい応援事業など実績に表れており、この事業の取り組みは高く評価する。

さらに定住促進の施策として、空き家バンクの登録制度を活用し、人口の増加を求める。

○ケーブルテレビ運営費（ケーブルテレビ事業特別会計）（企画情報課）

視聴者が見たいと思うような番組を工夫し製作するとともに、もっと市民が投稿した映像を放映できるような仕組みづくりを求める。

また、引き続き新規加入者を増やすことを求める。

○賦課徴収事務費（税務課）

平成 28 年度の市税の収納率は昨年度と比較して増加しているが、税の公平性を鑑み、今後も徴収に努力していくことを求める。

○シルバー人材センター運営補助事業（産業振興課）

今後益々高齢化社会が進むことから、生活援助を求める高齢者のニーズに応えるため、センターが行う、軽度生活援助サービス体制の拡充を求める。

また、登録会員に対し、マナー講習会などへの参加を進めていくことを求める。

○農業振興対策事業（産業振興課）

農業者の高齢化問題に対する新規就農者支援事業は広報等で周知しているが、さらに様々な媒体を活用し PR を進め、制度の拡充に努めていくことを求める。

○地域農産物ブランド化推進事業（産業振興課）

生産組合などと連携し、ニーズは何かを把握し、担い手不足を解消するための、法人化や企業による農業参入等を検討していくことを求める。

○地籍調査事業（産業振興課）

土地の有効活用、トラブルの未然防止、課税の適正化などを目的とした地籍調査事業に従事する職員を増員し、更なる事業のスピードアップを求める。

○観光振興対策事業（産業振興課）

地域の観光資源を十分に活用し、観光機能の充実や交流人口の増加を目的とした事業であり、観光客を滞在させるための施設整備を、民間活力も含め検討することを求める。

○公園維持管理事業（都市建設課）

公園は市民の憩いの場として、安全で快適な場として位置付けられており、施設の維持管理については、利用者に対し地元の公園であるという認識を植え付けさせる施策を求める。

○公営住宅維持管理事業（都市建設課）

指定管理者制度を導入し効果があったことについて評価する。

旧雇用促進住宅の高層階に空き家が目立っているので、家賃が安価であることの周知を求める。

4. まとめ : 当分科会の所管には、これからのまちづくりや産業振興などの活性化による新たな課題が想定される。その課題については、ニーズを的確に把握し、特色のある施策の展開を期待する。

以上。

予算決算常任委員会 総務建設分科会
 《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	総務課	職員研修事業	90	拡充する
2	総務課	墓地維持管理事業	90	現状のまま継続する
3	消防課	消防団費	100	拡充する
4	消防課	消防施設維持管理事業	90	拡充する
5	企画情報課	定住促進事業	100	拡充する
6	企画情報課	ケーブルテレビ運営費 (ケーブルテレビ事業特別会計)	80	現状のまま継続する
7	税務課	賦課徴収事務費	95	現状のまま継続する
8	産業振興課	シルバー人材センター運営補助事業	90	現状のまま継続する
9	産業振興課	農業振興対策事業	85	現状のまま継続する
10	産業振興課	地域農産物ブランド化推進事業	85	現状のまま継続する
11	産業振興課	地籍調査事業	90	拡充する
12	産業振興課	観光振興対策事業	85	現状のまま継続する
13	都市建設課	公園維持管理事業	85	現状のまま継続する
14	都市建設課	公営住宅維持管理事業	80	現状のまま継続する

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	総務課	職員研修事業	—	9

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 主な取組み状況の内容について確認。 ・ ノー残業デーに自己啓発研修を行っていることの確認。 ・ 職員研修の対象職員は主に正規職員であることを確認。 ・ 課長、課長補佐級の研修受講について確認。 ・ 専門的な研修は各課で対応していることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
6	6 拡充する	行政改革の推進が求められている中、時代に相応した職員研修の実施を行うとともに、専門職においては特化した研修を受けられるように求める。 また、嘱託職員においても研修を受けられるような環境づくりを進めることを提案する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	総務課	墓地維持管理事業	—	23

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・販売目標値を30区画としていたが実績では39区画となり目標値を上回ったことを確認。 ・所有者の住所がわからないのは4件と確認。 ・残区画の管理はシルバー人材センター等に委託していることを確認。 ・市外の者の永代使用料は、市内の者の1.5倍であることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	墓地の維持管理は、使用者とともに適切に行い、良好な環境の保持を願う。特に残区画については、丁寧な管理を行っていくことを求める。 合葬墓について、今後検討することを望む。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	消防課	消防団費	—	205

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である 100点	100
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
1 不適正である 0点		

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・目標値の設定を変更したことを確認。 ・高松第1分団のポンプ車を更新したことにより、9分団すべて更新したことを確認。 ・消火活動にロボットを活用する見込みについて確認。 ・団員の報酬の推移について確認。（県内では平均ぐらい） ・昨年8月の火災に対しての各消防団出動状況を確認。 ・消防団員の職業割合について確認。 ・今年度より広報かほくに消防団の特集を掲載し、団員募集に心がけていることについて確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	消防団員の確保は難しいと思うが、各種団体に協力を得て、団員の確保に向け取り組んで欲しい。 また、団員の中型免許等、免許の取得について補助等を考慮することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	消防課	消防施設維持管理事業	—	206

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・防火水槽の設置、点検方法について確認。 ・雨量観測システムの設置経緯について確認。 ・防火水槽の必要性について確認し理解した。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	市民の安全安心の確保から、消防施設を適切に維持管理していくことを求める。 特に、初期消火施設として重要な防火水槽の耐震化について、鋭意進めていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	企画情報課	定住促進事業	—	28

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である 100点	100
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・定住、移住にかかるイベントの出展状況について確認。 ・学生UIJターン制度の周知方法について確認。 ・人口の推移、目標値について確認。 ・学生の就職支援についての現状について確認。 ・新婚さん住まい応援事業の受給者の推移を確認。 ・空き家バンクの登録件数を増やす施策を提案。 →環境防災対策課と連携様々な方法で広報、区長からの情報収集を行う。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	若者マイホーム取得奨励金、新婚さん住まい応援事業など実績に表れており、この事業の取り組みは高く評価する。 さらに定住促進の施策として、空き家バンクの登録制度を活用し、人口の増加を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	企画情報課	ケーブルテレビ運営費（ケーブルテレビ事業特別会計）	改善	36

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築確認申請の受付事務を行っている課と連携をしていることを確認。 ・ 市民が提供した映像を2件放映していることを確認。 ・ 新たな取組み（手話、真上からとった料理番組）について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	視聴者が見たいと思うような番組を工夫し製作するとともに、もっと市民が投稿した映像を放映できるような仕組みづくりを求める。 また、引き続き新規加入者を増やすことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	税務課	賦課徴収事務費	継続	38

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・市税収納状況、コールセンター実績について確認。 ・不能欠損の推移等について確認。 ・徴収の優先項目の有無はないことの確認。 ・インターネットオークションでの実績について確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
5	6 拡充する	平成28年度の市税の収納率は昨年度と比較して増加しているが、税の公平性を鑑み、今後も徴収に努力していくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	産業振興課	シルバー人材センター運営補助事業	—	163

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・委託者からアンケートをとっていることを確認。（報告内容は総会資料） ・軽度の生活援助サービスの内容について確認。 ・会員の登録数（242人）について確認、仕事は会員均等に回っているかを確認。 ・仕事の振り分けについては、加入するときに得意分野等を聞きパソコンに入力し、管理していることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	今後益々高齢化社会が進むことから、生活援助を求める高齢者のニーズに応えるため、センターが行う、軽度生活援助サービス体制の拡充を求める。 また、登録会員に対し、マナー講習会などへの参加を進めていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	産業振興課	農業振興対策事業	改善	168

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者支援事業について、支援内容及び28年度の実績を確認。 ・新規就農者支援事業は広報等で周知し、制度の拡充に努めていることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	農業者の高齢化問題に対する新規就農者支援事業は広報等で周知しているが、さらに様々な媒体を活用しPRを進め、制度の拡充に努めていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	産業振興課	地域農産物ブランド化推進事業	改善	173

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・ブランド化に対する問題点（小ロット、高齢化による担い手不足）について確認。 ・後継者が不足していることを認識し、生産者にとって喫緊の課題であるが、関係団体と協議し、模索していることを確認。 ・指標について見直しを提案する。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	生産組合などと連携し、ニーズは何かを把握し、担い手不足を解消するための、法人化や企業による農業参入等を検討していくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
11	産業振興課	地籍調査事業	—	178

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・地籍調査事業の進捗状況について確認。（各地区の進捗状況を確認。） ・職員の配置について考慮されていることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	土地の有効活用、トラブルの未然防止、課税の適正化などを目的とした地籍調査事業を職員を増員し、更なる事業のスピードアップを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
12	産業振興課	観光振興対策事業	—	189

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・かほく市には、潜在的魅力が多くあることから、郡市が連携し周遊できるような方策について確認。（さらにPRを求める。） ・金沢港に寄航した大型クルーズ船の乗客をかほく市へ呼び込むために、他部局と連携した方策を提案する。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	地域の観光資源を十分に活用し、観光機能の充実や交流人口の増加を目的とした事業であり、観光客を滞在させるための施設整備を、民間活力も含め検討することを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
13	都市建設課	公園維持管理事業	改善	200

1 項目別評価

	(1)必要性	(2)妥当性	(3)費用対効果	(4)成果
評価点	25	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	85
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・公園管理について、市民協同の仕組みづくりは難しいことであるが、29年度より行っていくことを確認。 ・都市公園のトイレについては、洗浄機付洋便器を設置していくことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	公園は市民の憩いの場として、安全で快適な場として位置付けられており、施設の維持管理については、利用者に対し地元の公園であるという認識を植え付けさせる施策を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
14	都市建設課	公営住宅維持管理事業	—	201

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度を導入したことにより、現年度の家賃滞納者は、いないことを確認。 ・木造住宅解体後の整備状況について確認。 ・住宅跡地分譲は、順次行っていく旨を確認。
--

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	指定管理者制度を導入し効果があったことについて評価する。 旧雇用促進住宅の高層階に空き家が目立っているため、家賃が安価であることの周知を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

平成29年8月28日

予算決算常任委員会
委員長 猪村 博靖 様

予算決算常任委員会
市民文教分科会長 竹内 幹雄

議会による行政評価報告書

市民文教分科会における審査が終了しましたので、「平成28年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月 31日 審査対象事業抽出
8月 17日 現場視察
- ・金津小学校大規模改造
 - ・金津小学校誘導灯設置
 - ・宇ノ気学童保育クラブ
- 学校教育課、生涯学習課
- 8月 18日 保険医療課、防災環境対策課、健康福祉課、子育て支援課、市民生活課、介護予防課

結果集約

2. 審査方法 : 平成28年度事業評価システム（事後評価）から抽出審査。

3. 審査結果 : 【全体評価】及び特筆すべき【個別事業】について

【全体評価】

審査については、〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き審査を行った。

全体として、審査したすべての事業において、「評価点が 80 点以上」であり、成果が上がっている事業が多いが、改善などを求める事業もあることから、引き続き職員の創意工夫・努力を求めるものである。

【個別事業】

○大会出場派遣事業（学校教育課）

目標値について適切なのか疑問があり、必要によっては、評価対象外とする可とする。

大会派遣等で保護者の車を使用した際、トラブル対応方法を明確にすることを求める。

また、選手の送迎等については、なにより、安全の確保に努めること。

○図書館管理運営事業（生涯学習課）

将来的な運営について、民営化も含めた検討は避けて通れないと考えられることから、今後慎重な検討を求める。

また、蔵書の購入にあたっては、市民の希望を十分に取り入れられるよう手立てを講じていくことを求める。

○総合交流促進施設管理運営事業（生涯学習課）

「市民ギャラリー」は市民の文化活動に大きく寄与しており、高く評価する。

展示資料については、旧七塚町にこだわらず、市全域の内容とするよう改善を求める。

○西田記念哲学館管理運営事業（生涯学習課）

かほくオンリーワンの施設に位置づけられており、国内唯一、世界的にも珍しい哲学に特化した博物館であることをもっとアピールすべきである。

また、西田先生ゆかりの地域との更なる交流を進めることを求める。

○宇ノ気野球場維持管理事業費（生涯学習課）

市内の体育施設整備は、「体育施設整備計画」に基づき、着実な実行を求める。
また、宇ノ気野球場については、財源の問題もあるが、背後のテニスコート跡地の利用も含め、学童野球専用球場とするのが望ましいと考える。

○特定健康診査等事業費（国民健康保険特別会計）（保険医療課）

検診受診率向上に向けた様々な取組みは、高く評価する。
各制度の情報発信を継続して、実施するよう求める。

○交通安全対策事業（防災環境対策課）

市民、特に子ども、高齢者に対する交通安全活動は、高く評価するが、免許証返納制度については、高齢者を取り巻く社会環境を考慮した幅広い視野での再考を求める。

また、危険な市道交差点の改良については、都市建設課と緊密な連携をもって対処されたい。

○ごみ減量化推進事業（防災環境対策課）

民間回収ステーションの増加等により、回収量そのものの減少に繋がったことは、十分理解できる。今後の目標値の設定に当たっては、配慮すること。

また、子ども会によるリサイクル事業は、子どもの環境問題意識の向上のためにも重要であり、今後の継続を求める。

○危機対策事業（防災環境対策課）

防災意識の向上にかかる活動は高く評価でき、引き続き事業の推進を求める。

一時避難場所の設定については、地域特性も考え柔軟な姿勢で臨むことを求める。

また、地震、集中豪雨など災害の種類に応じた、避難経路、避難場所など地域に応じたマップの作成の取組みを求める。

○福祉巡回バス事業（健康福祉課）

交通弱者にとって重要な施策であり、事業の評価は、非常に高い。

ドライバーの教育指導については、より徹底を図るとともに、28年度のアンケート結果等を参考に、より一層の利便性を図ることを求める。

○不妊不育対策事業（健康福祉課）

対外的にも誇れるすばらしい事業であり、継続を望む。

制度利用時に未だ躊躇する対象者も見られるとのことであり、親しみやすいセ

ミナーの開催や、事業名の変更等も含めた、より利用しやすい環境づくりを求める。

○子ども・子育て支援事業（子育て支援課）

ママ課活動等も含め、子育て支援事業は高く評価する。

今後も「子ども子育て支援事業計画」中の検討事項を実現できるように、着実な事業実施を求める。

○消費生活支援事業（市民生活課）

消費生活トラブルに対する活動内容、成果については、高く評価する。

今後も、市民の身近な味方として活動されるよう期待する。

○老人クラブ活動推進事業（介護予防課）

単位クラブへの育成補助金については、国・県の取り決めに背景に一律となっているが、今一度再考を求める。

○老人福祉センター管理運営事業（介護予防課）

利用者の声を聴くために「アンケート」をとることを提案する。

全館が同一の開館日、利用時間となっており、利用者の利便性を考慮し、再考を求める。

施設が老朽化しており、新築も含めた抜本的対策の検討を開始し、将来的には、3館の統合、公設民営化等も含めた運営も考慮すべきと提言する。

4. まとめ

当分科会の所管には、これからの少子高齢化時代による新たな課題、市民ニーズの変化が想定される。その課題・市民ニーズを的確に捉え、地域に応じた特色のある施策の展開を期待する。

以上

予算決算常任委員会 市民文教分科会
《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業名	全体評価合計	今後の方向性
1	学校教育課	大会出場派遣事業	80	現状のまま継続する
2	生涯学習課	図書館管理運営事業	90	拡充する
3	生涯学習課	総合交流促進施設管理運営事業	80	拡充する
4	生涯学習課	西田記念哲学館管理運営事業	90	拡充する
5	生涯学習課	宇ノ気野球場維持管理事業費	90	現状のまま継続する
6	保険医療課	特定健康診査等事業費 (国民健康保険特別会計)	95	現状のまま継続する
7	防災環境対策課	交通安全対策事業	95	改善し継続する
8	防災環境対策課	ごみ減量化推進事業	95	現状のまま継続する
9	防災環境対策課	危機対策事業	95	現状のまま継続する
10	健康福祉課	福祉巡回バス事業	95	現状のまま継続する
11	健康福祉課	不妊不育対策事業	100	改善し継続する
12	子育て支援課	子ども・子育て支援事業	100	現状のまま継続する
13	市民生活課	消費生活支援事業	100	現状のまま継続する
14	長寿介護課	老人クラブ活動推進事業	90	改善し継続する
15	長寿介護課	老人福祉センター管理運営事業	90	改善し継続する

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
1	学校教育課	大会出場派遣事業	—	230

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・選手の輸送について本補助金を活用していることを確認。 ・個人競技の場合は電車等に対応していることを確認。 ・宿泊費は選手のみ実費計上していることを確認。 ・部活動の大会派遣によるマイクロバス等の使用状況を確認。 ・顧問の先生を乗せない理由は学校管理運営規則で定めていることを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	目標値について適切なのか疑問があり、必要によっては、評価対象外とすることも可とする。 大会派遣等で保護者の車を使用した際、トラブル対応方法を明確にすることを求める。 また選手の送迎等については、なにより、安全の確保に努めること。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
2	生涯学習課	図書館管理運営事業	—	238

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・来館者は人感センサーでカウントしていることを確認。 ・主な取り組み内容を詳細に確認。 ・新規図書購入は市民ニーズを考慮し、館長、司書で決定していることを確認。 ・未返却図書の状況について確認。 ・蔵書点検のやり方、頻度について確認。 ・民間運営について意見を聴取。 ・他自治体の利用者の比較を今後願います。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
6	6 拡充する	将来的な運営について、民営化も含めた検討は避けて通れないと考えられることから、今後慎重な検討を求める。 また、蔵書の購入にあたっては、市民の希望を十分に取り入れられるよう手立てを講じていくことを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
3	生涯学習課	総合交流促進施設管理運営事業	—	241

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
1 不適正である 0点		

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・オートキャンプサイトの規模について確認。 ・市民ギャラリーの利用状況について確認。 ・施設のPRをさらに進めていくことを提案。 ・展示内容を拡充し多くの人が訪れるような方策を提案。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	「市民ギャラリー」は市民の文化活動に大きく寄与しており、高く評価する。 展示資料については、旧七塚町に拘らず、市全域の内容とするよう改善を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
1 休止・廃止する		
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
4	生涯学習課	西田記念哲学館管理運営事業	—	242

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・物販、喫茶の運営、売り上げについて確認。 ・鈴木大拙館（金沢市）との連携相互状況を確認。 ・28年度に開催した山口県でのシンポジウムの参加者数を確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
6	6 拡充する	かほくオンリーワンの施設に位置づけられており、国内唯一、世界的にも珍しい哲学に特化した博物館であることをもってアピールすべきである。 また、西田先生ゆかりの地域との更なる交流を進めることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
拡充する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
5	生涯学習課	宇ノ気野球場維持管理事業費	—	252

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・本施設のかほく市体育施設整備計画の位置付けについて確認。（現状維持の方向性） ・関連項目として、運動公園内のテニスコート跡地の活用等について今後の方向性を確認。 ・学童専用野球場としての活用について提案。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	市内の体育施設整備は、「体育施設整備計画」に基づき、着実な実行を求める。 また、宇ノ気野球場については、財源の問題もあるが、背後のテニスコート跡地の利用も含め、学童野球専用球場とするのが望ましいと考える。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
6	保険医療課	特定健康診査等事業費（国民健康保険特別会計）	改善	121

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・受診率向上対策の具体的な内容を確認。 ・受診率は県内で7位であることを確認。（国の目標値は60%、県の平均値は44.6%） ・受診者の年代別について確認。 ・広報等に掲載したあとに受診者が増加したことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	検診受診率向上に向けた様々な取組みは、高く評価する。 各制度の情報発信を継続して、実施するよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
7	防災環境対策課	交通安全対策事業	—	45

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・免許証自主返納者の人数、年代について確認。 ・返納者に対しての様々な対応について確認。 ・危険交差点における方策は道路管理者と協議をしていくことを確認。 ・カーブミラー設置場所の選定、設置までの流れを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	市民、特に子ども、高齢者に対する交通安全活動は、高く評価するが、免許証返納制度については、高齢者を取り巻く社会環境を考慮した幅広い視野での再考を求める。 また、危険な市道交差点の改良については、都市建設課と緊密な連携をもって対処されたい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
8	防災環境対策課	ごみ減量化推進事業	継続	50

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	95
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・実績率の少ない理由（民間の関与が進んでいる）を確認。 ・子ども会で実施している地区を確認。（子どもにリサイクル精神を植え付ける目的）

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	民間回収ステーションの増加等により、回収量そのものの減少に繋がったことは、十分理解できる。今後の目標値の設定に当たっては、配慮すること。 また、子ども会によるリサイクル事業は、子どもの環境問題意識の向上のためにも重要であり、今後の継続を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
9	防災環境対策課	危機対策事業	—	52

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		95

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の防災訓練の実施状況を確認。 ・災害用備蓄品（非常食）の処分について確認。 ・避難場所の選定について確認。 ・災害の種類により避難場所への避難経路を示すことを提案。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	防災意識の向上にかかる活動は高く評価でき、引き続き事業の推進を求める。 一時避難場所の設定については、地域特性も考え柔軟な姿勢で臨むことを求める。 また、地震、集中豪雨など災害の種類に応じた、避難経路、避難場所など地域に応じたマップの作成の取組みを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
10	健康福祉課	福祉巡回バス事業	継続	92

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		95

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター（ドライバー）に対し、毎月連絡会を開催し苦情や意見を伝え、改善していることを確認。 ・バスの事故発生状況について確認。 ・車両の点検状況について確認。 ・バスの行き先がわかるように車内に掲示していることを確認。 ・昨年実施したアンケート結果について聴取。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	交通弱者にとって重要な施策であり、事業の評価は、非常に高い。 ドライバーの教育指導については、より徹底を図るとともに、28年度のアンケート結果等を参考に、より一層の利便性を図ることを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
11	健康福祉課	不妊不育対策事業	—	113

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である 100点	100
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・他市町の助成状況について確認。 ・不育症治療費助成は保険適用となることがあることから、件数が少ないことを確認。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	対外的にも誇れる素晴らしい事業であり、継続を望む。 制度利用時に未だ躊躇する対象者も見られるとのことであり、親しみやすいセミナーの開催や、事業名の変更等も含めた、より利用しやすい環境づくりを求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
12	子育て支援課	子ども・子育て支援事業	—	56

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である 100点	100
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども、子育て支援事業計画の今後のスケジュール等について確認。 ・病児保育事業を郡市で纏めたことは評価する。 ・チャイルドシートの助成金制度の内容を確認。 ・子ども、子育て支援事業計画の点検評価の頻度について聴取。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	ママ課活動等も含め、子育て支援事業は高く評価する。今後も「子ども子育て支援事業計画」中の検討事項を実現できるように、着実な事業実施を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
13	市民生活課	消費生活支援事業	—	42

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	25	25

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
6	6 きわめて良好である	100点
	5 良好である	76～99点
	4 おおむね適正である	51～75点
	3 問題がある	26～50点
	2 かなり問題がある	1～25点
	1 不適正である	0点
		100

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活支援事業の活動内容について聴取。 ・消費生活トラブルの新たな手口の情報を共有していることを聴取。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	消費生活トラブルに対する活動内容、成果については、高く評価する。 今後も、市民の身近な味方として活動されるよう期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
	現状のまま継続する	

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
14	長寿介護課	老人クラブ活動推進事業	—	127

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

<p style="text-align: center;">決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ育成補助金の積算内訳について確認。 ・指標の老人クラブ加入者は会費を納めている者の数であることを確認。
--

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	単位クラブへの育成補助金については、国・県の取り決めに背景に一律となっているが、今一度再考を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《平成28年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 市民文教分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	頁
15	長寿介護課	老人福祉センター管理運営事業	—	134、135

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	25	25	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	90
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など (300字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が減少した理由を確認。 ・バスの運行状況について確認。 ・利用時間を延ばすことの可否の確認。 ・老人センターで保健師が訪問して、健康相談をしていることを確認。 ・休館日が同じなので変更することは可能か →老人センターへのバスを休ませ、他の事業に使うことから影響がある可能性がある。

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など (400字以内)
4	6 拡充する	利用者の声を聴くために「アンケート」をとることを提案する。 全館が同一の開館日、利用時間となっており、利用者の利便性を考慮し、再考を求める。 施設が老朽化しており、新築も含めた抜本的対策の検討を開始し、将来的には、3館の統合、公設民営化等も含めた運営も考慮すべきと提言する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		